



横浜市立富岡小学校

学校だより 12月号



日一日と日が暮れるのが早くなってまいりました。冷え込みの厳しい朝晩があり、ここ数年に見られなかったほど、街路樹の紅葉がみごとです。今年の冬は早そうな気配です。

学校は、12月22日(土)より1月6日(日)まで16日間の冬休みに入ります。学校でも指導いたしますが、安全で有意義な生活が送れますよう、保護者、地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

◆11月5日(月) オリンピアン・パラリンピアンによる学校訪問

パラリンピックに4回出場された陸上競技・自転車競技選手の葎原滋男(よしはらしげお)さんに来校いただき、視覚の障がいを乗り越えて挑戦することの素晴らしさをお話いただきました。葎原さんは、このほかにもブラインドサッカーやサーフィンもされるということでもまだまだいろいろなことに挑戦していきたいと語っておられました。全校児童だけでなく、多くの保護者、地域の方々にも一緒に聞いていただくことができました。ありがとうございました。

12月4日～10日は *人権週間です。学校でも障がい者理解、他者理解、ボランティアマインドを高める機会にしたり、いじめを生まない環境づくりを考えたりしていきます。

*人権週間…1948年12月10日の国際連合総会において世界における自由、正義及び平和の基礎である基本的人権を確保するため、全ての人民と全ての国が達成すべき共通の基準として「世界人権宣言」を採択。1950年の総会でこの日を「人権デー」と定め、人権活動を推進する諸行事を行う決議を採択。日本では、1949年から、毎年12月10日を最終日とする1週間と定め活動を行っている。

◆放課後キッズクラブの平成31年3月の開設に向けて

運営は、株式会社スマイル保育園が行うことに決まりました。平成29年度より西富岡小学校でもキッズを運営しています。キッズ入所に伴う説明会は、平成31年1月23日(水)15時15分より在校生保護者向けに行います。1月31日(木)は、新入生保護者説明会の後(時刻は未定)、新入生保護者向けの入所説明会をいたします。どちらも同じ内容になります。また、期日が近くなりましたら、ご案内いたします。



◆11月11日(日) 地域防災拠点訓練及び防災フェスティバル

9時から各町内会・自治会の防災担当者の皆さんによる防災拠点訓練を実施しました。避難所の受付、体育館の区割り、直立式災害用トイレの組み立て、炊き出し、地下貯水タンクからの給水管の設置など分担に従って手際よく作業がすすみました。この日を迎えるまでに役員会の皆さんによる綿密な計画づくり、防災拠点運営委員会での周知がありました。地域の方々のいざという時の備え、協力体制は確かなものがあります。地域の方々の結束力の強さを感じました。今回、中学生の手伝いもあり受付を担当していただきました。心強く感じました。避難所開設は、無いことに越したことはありません。もしもの時は、運営委員の方々、防災担当の方々のみの運営で避難所の開設・運営ができるわけではありません。避難されて来られた方々の協力も大切です。ぜひよろしくお願いいたします。

この後、10時30分より消防署・消防団の方々の指導のもと、起震車による震災の揺れ体験、煙の中を歩く体験、放水体験、水消火器による体験等が行われました。親子での参加が多く、家庭でも防災について考えるきっかけになればと思います。参加者、スタッフ総勢200名程となりました。ご参加、ご協力、ありがとうございました。

(校長 菅沼 伸一)